

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年10月28日 19時00分 ~ 20時30分
開催場所	西部つどいの家
出席議員	(班長) 木下 清 (司会) 東山光徳 (記録) 野角満昭 (副議長) 松田 実 (班員) 茨 智仁, 脇 芳美, 野角満昭, 末包保広 吉田耕一, 木下 清, 東山光徳
参加市民数	38人
実施内容	議会報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶 松田 実</li> <li>・出席議員自己紹介</li> <li>・委員会報告 総務消防委員会 茨 智仁 教育民生委員会 末包保広 市民建設委員会 吉田耕一</li> <li>・質疑応答</li> <li>・意見交換会</li> <li>・閉会挨拶</li> </ul>
	質疑応答 <p>&lt;質疑&gt; 市立病院の産科は現在休診しているが、新病院における体制と医師の確保はどうなっているのか。</p> <p>&lt;答弁&gt; 医師3名体制で準備しているが、医師の確保の目途はたっていません。市長を初め当局は医師の確保に全力を挙げているところです。</p> <p>&lt;質疑&gt; 新市立病院の診療科目について、また、呼吸器外科は新設なのか。</p> <p>&lt;答弁&gt; 診療科目数は23科目です。呼吸器外科は新設ではありません。</p> <p>&lt;質疑&gt; 子ども・子育て支援新制度における認定こども園については、これまで幼保一元化と言ってきたが、文科省と厚労省の管轄問題もあり、今後どのように取り組まれるのか。</p> <p>&lt;答弁&gt; 待機児童対策の一つであるが、本市においては現在ありません。策定中の5カ年計画の中で検討されるものと思われます。</p>
意見交換	<p>&lt;意見&gt; 富士見町からマルヨシセンターまでの、東西方向の市道の拡幅の完成はいつ頃か。大型車の通行があり、危ないので、早期完成を要望します。</p> <p>&lt;答弁&gt; 平成29年を目途に南部公民館前まで完成し、当面は</p>

学園通りまでと聞いています。それ以降の延伸計画については分かりません。

<意見> 坂出駅北口前の旅館や店舗などの一部の老朽建築物は、景観を損ない、駅前にふさわしくない。市として買収し、整備すべきでは。

<答弁> 議会で何度も取り上げ、改善を求めているが、所有者の事情もあり進展していません。今後とも努力していきます。

<意見> 災害時の避難道路の沿線に、崩落の危険性のある空き家が見受けられるが、防災や防犯上の問題もあるので、市が代執行してでも撤去する対策をとれないのか。

<答弁> 議会質問でも取り上げました。現在国が法案を練っており、それを待って条例を策定する旨の答弁でした。

<答弁> 先日、四国の市議会議長会からも国に要請したところです。

<意見> 崩壊の危険がある家屋への緊急対策は、国の法律を待つのではなく、自治体が先行して行っていただきたい。

<答弁> 早期に進むよう努力します。

<意見> 生ごみ処理について、90軒を超える自治会だが、市が指定した集積場所は1カ所しかなく、前日に置いた袋はカラスや猫に荒らされ、中身が散乱して困っている。また、地域外からの指定袋以外の投棄もあり、取り締まる条例などの方法を講じてほしい。

<答弁> 生活課と協議していきます。

<意見> 新庁舎建設に関して、実質公債費比率が高い場合、建設計画に問題が生じないのか。また、建て替えのための準備基金は1/2ないと駄目だと聞いているが、不足しているのではないのか。

<答弁> 現在実質公債費比率はそこまでっていない。毎年基金を積み立てているが、防災対策上も建て替えが急がれる。後年度の税負担については当局に質していきます。

<答弁> 実質公債費比率は13.6%で問題ありません。また、本市の財政力指数は県内全市の中では1位であり、財政的な不安はもっていません。